

警察署協議会会議録

博多臨港警察署協議会

開催年月日時	令和7年6月11日 午後4時00分 から 令和7年6月11日 午後5時45分 まで	
開催場所	博多臨港警察署	
出席者	警察署協議会	会長、委員2名
	警察署	署長、副署長、警備管理官、総務課長、会計課長、生活安全刑事課長、地域課長、交通課長、警備課長、事務局
議事概要		
【委嘱状交付式】 本協議会開催に先立ち、今回新たに警察署協議会委員に任命された2名の委員に対し、福岡県公安委員会発行の委嘱状交付式を行った。 【会長挨拶（要旨）】 今期から会長となることになり、非常に緊張している。会長の任務をしっかりと遂行できるか不安であるが、皆さんの力を借りて努めさせていただきたい。 本日はよろしくお願いします。引き続き自己紹介。 【新委員2名の自己紹介】 【署長挨拶（要旨）】 本日は令和7年度の最初の協議会となる。今後一年間、新会長のもとで協議会を活性化できるように一生懸命頑張っていく所存である。 皆様は管内住民の代表であることから、管内の安心安全のため、我々警察業務をしっかりとご理解いただくとともに、日頃から管内住民の方が思っている意見や要望等について忌憚のないご意見を賜りたい。 本日は当署が保有する警察用船舶に乗船し、海上から管内視察をしていただく予定である。 本日はよろしくお願いします。引き続き自己紹介。 【副署長以下幹部の自己紹介】		

議 事 概 要

【議事】

1 博多臨港警察署の管内情勢について

(1) 署の体制・人員等

当署の体制・人員・装備等について報告。

(2) 管内の人口・管轄区域等

アジアからの海の玄関口である博多港を管轄し、海事関係官庁、海運陸運等事業所が多数所在する他、海上交通施設、西日本最大級のコンベンションゾーン、鮮魚市場、ボートレース場が所在している。

(3) 刑法犯認知件数

刑法犯認知件数は令和4年から年々増加傾向にあり、本年4月末時点では窃盗罪が約5割を占める。

詐欺罪と性的姿態撮影等処罰法違反が増加傾向にある。

(4) 110番受理状況

110番受理状況は令和4年から増加傾向にあり、本年4月末時点では事案別で交通関係が最も多く、事故が全体の4分の1程度を占める。

(5) 飲酒運転・交通事故の状況

飲酒運転事故の発生はないが、検挙件数は増加している。

交通課・地域課において日々取締りを実施するほか、県下一斉飲酒取締り日における飲酒検問等を実施している。

2 当署の治安課題について

総務課長が当署の治安課題として

- チケット詐欺対策
- ラブホテルにおける警察事象対策
- クルーズ船寄港回復に伴う警察事象対策
- 爆音走行車両対策

についての説明を行った。

3 質疑応答

- 委員から、「クルーズセンター付近において、暴走族がい集しているのが散見され、住民からうるさいと苦情が出ている。何か対策はあるか」旨の質疑がなされ、交通課長から「全員が暴走族ではなく、集合を企画する人がSNS等で発信し、それに呼応した人が集まって来ている。その中に改造車両等が混じっているという印象。県外から来ている者もあり、全員が仲間ではない。積極的な取締りや企画をする人に警告を行って他、フェンスを設置する、クルーズセンターを消灯する等の管理者対策を行っている」旨回答した。

- 委員から、「以前振り込め詐欺の被害に遭った高齢女性がその後受け子として犯罪者になったというニュースを見た。犯罪を犯したくない人でも犯罪を犯す結果となる。そういった面からもやはり未然に防ぐのが大事である。管内で詐欺の発生は多いのか」旨質疑がなされ、生活安全

議 事 概 要

刑事課長から「管内では既遂の発生はないが、未遂は多く発生している。警察としては、防犯指導に加えてラインや国際電話を遮断し、そもそも電話がかかってこないようにする施策を行っている。当署でも1件1件確実に当該施策を実施し、未然防止に力を入れている。」旨の回答がなされた。

【海上からの管内視察】

室内での会議を終了し、地域課長案内のもと、委員3名が警察用船舶に乗船して管内の海上視察を行った。

委員から警察用船舶の活動状況について質疑がなされ、地域課長から「警察用船舶は博多湾周辺の海上において、警ら活動、不審船等に対する職務質問、密入国者の監視、海難者の捜索、重要防護施設の警戒等を行っている」旨の回答がなされた。

【閉会】

総務課長が次回開催日程を説明し、本会を閉会した。